

香川県の雇用情勢（令和6年8月分）

- 8月の有効求人倍率（季調値） **1.44倍**（前月差 0.01ポイント）
- 正社員の有効求人倍率（原数値） **1.21倍**（前年同月差 0.04ポイント）
- 雇用情勢判断 「求人が求職を上回って推移しており、緩やかに持ち直しているものの、今後も物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。」

1 求人倍率

- 有効求人倍率(季調値)は、前月より0.01ポイント上昇。157か月連続で1倍台(全国第6位、全国1.23倍)
- 正社員の有効求人倍率(原数値)は、前年同月より0.04ポイント上昇(全国第11位、全国1.00倍)

年月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
有効求人倍率	1.41	1.45	1.48	1.43	1.43	1.44
正社員有効求人倍率	1.13	1.11	1.14	1.15	1.16	1.21

(注) 1. 有効求人倍率(季調値)の季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。
2. 令和5年12月以前の季節調整値は、新季節指数により改定されている。

2 雇用情勢判断

- 判断を据え置き

変更した月	変更した内容	判断方向
令和6年5月	求人が求職を上回って推移しており、緩やかに持ち直しているものの、今後も物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。	上方修正
令和5年10月	求人が求職を上回って推移しているものの、このところ持ち直しの動きに弱さがみられる。物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。	下方修正
令和4年9月	持ち直している	据え置き
令和4年6月	新型コロナウイルス感染症の影響を注視する必要があるものの、持ち直している	据え置き

3 新規求人

- 新規求人(原数値)は、7,751人(前年同月比 2.4%増) 2か月連続で増加
増加した主な産業は、教育、学習支援業、建設業、サービス業(他に分類されないもの)等
減少した主な産業は、宿泊業、飲食サービス業、卸売業、小売業、運輸業、郵便業等

年月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
前年同月比(%)	▲7.9	6.7	7.8	▲10.5	0.5	2.4

4 新規求職

- 新規求職(原数値)は、3,004人(前年同月比 12.6%減) 2か月ぶりに減少

年月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
前年同月比(%)	▲10.2	4.1	▲3.3	▲9.1	0.2	▲12.6

※令和3年9月以降の数値より、オンライン上で求職登録した求職者が含まれている。